



くすりと健康

一般社団法人
神戸市薬剤師会

ロタウイルス

2011年の夏、複数の焼肉チェーン店で病原性大腸菌O157、O111による、死者4人を含む集団食中毒が発生しました。

ヨーロップでもO104により2人が死亡し、食の安全性への関心が高まりました。感染性胃腸炎といえは夏？？いえいえ、むしろ冬のほうが危険です。大規模な集団発生により、多くの死者を出したケースもあります。

疫学データ

ロタウイルス感染症は、嘔吐下痢症、冬季嘔吐症とも呼ばれ、冬の乳幼児重症感染性胃腸炎の半数を占め、年間約79万人の受診者のうち約10%が入院します。ロタウイルスは糞口（糞便空気）感染、すなわち便や嘔吐物から空气中に散乱し、体内に入り感染します。ノロウイルスより感染力は弱く、重症度は高い

といわれていますが、個人差があり無症状の場合もあります。流行は1〜4月、好発年齢は生後6カ月から2歳です。5歳までにほとんどの小児が経験します。

症状

潜伏期間は1〜3日です。①嘔吐 ②突然始まる場合が多いが1〜2日で回復。③下痢 ④米のとき汁のような下痢（白痢、仮性小児コレラともいわれる所以）が7日ほど続くが、血便は無い。⑤発熱 ⑥3〜5割程度。といった3症状を要チェックです。

検査法は糞便中のウイルス抗原を検査します。はじめは軽症でも、脱水が悪化し痙攣などが急に発現し、救急外来へ飛び込むケースも少なくありません。

治療法

対症療法が中心です。経口補水液「オーエスワン」は飲む点滴と呼ばれ、脱水予防に有効ですが、嘔吐、下痢がひどいときには点滴が必要です。

「ロタリックス」は、経口ワクチンで

す。生後6〜24週までに、4週間以上の間隔をあけて計2回接種します。公費補助は無く、1万3千円前後×2回です。日本でのロタウイルスによる死亡率は、発展途上国に比べ低いものの、感染力が強く衛生環境を整えても予防は困難です。子どもが感染すると、看病のため保護者は1週間仕事を休まざるをえません。WHOは先進国・途上国関係なく、ワクチンを推奨しています。

生活上の注意

嘔吐、下痢による脱水や窒息に注意しましょう。消毒には次亜塩素酸ナトリウムが、85度以上で1分以上の加熱が必要です。逆性石鹼（塩化ベンザルコニウム）、消毒用エタノールでは消毒できません。ウイルスは、症状消失後2〜3日は便中に排泄されます。オムツの取り扱いには注意が必要です。手洗い、加熱、消毒が重要であり、保育所などでの集団感染に要注意です。

（長田区 K・H）